

委員会会議録

(一社) 滋賀県トラック協会

会議名	平成29年度 第3回 適正化事業運営委員会
開催日時	平成30年 1月30日(火) 16:00~17:30
開催場所	ひょうたんや
出席者	委員: 16名、事務局: 5名

協議内容
<p>定刻開会。</p> <p>1. 挨拶 外村委員長より、委員会の参加のお礼と標準運送約款の改正に伴う運賃の届出について触れられ、挨拶された。 その後、委員長が議長となり、議事に入った。</p> <p>2. 議題 (1) 平成29年度適正化事業実施報告について</p> <p>事務局より①適正化実施機関活動状況、②安全性評価事業認定状況、③運送約款改正に伴う運賃・料金の届出状況等について説明したところ、次のような意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none">・運賃の届出率が全国で約4割というのはおかしい。法律で決まっていることであり、100%出たあたり前ではないか。100%出し、運賃が苦しいことを示す必要がある。・届出をせず旧約款で認可申請をする意味はあるのか。 →高めの運賃を設定していて旧約款で十分という事業者もある。・巡回指導の数が約1割減となっているので、キャリアのある方など指導員の補充をするべきではないか。・巡回指導で否になっている中には事業者が知らずにやっているところもあり、周知すればGマークの増加にも繋がるのではないか。・法定福利が否の事業者は問題外であり、排除するべきではないか。 <p>運賃の届出が出てない事業者については、支部で対応していただくよう支部長に協力を依頼した。 また、正副会長会議においても対応の検討をしていくこととなった。</p>

審議中、田中会長が出席され、Gマークのインセンティブや全国の評価基準の温度差をなくすべき等全ト協と中央の動きについて話をされ、挨拶された。

(2) 当面の事業計画について

事務局より①原価意識向上セミナーの開催について、②優良事業者認定制度の周知について説明したところ、次の意見があった。

- ・今回の約款改正をBBCでPRするとともに、GマークについてもPR実施の方向で広報委員会で検討してはどうか。

(3) 平成30年度事業計画及び予算（案）

今年度と来年度は変更しないことになった。

(4) その他

事故防止等安全対策マニュアルについて、マニュアルが必要な方は購入することになった。

次回開催は未定。追って連絡。

以 上